



近江鉄道彦根口駅



彦根口駅前の小泉さん(左)と友人の谷さん

表紙では、「住みたい 住み続けたいまち」彦根の表情を写真で紹介しています。写真をお持ちでない場合は、**困情情報政策課**広報係で撮影します。☎22-1411(内線431)へ気軽に連絡してください。

これからの季節は紅葉です。鈴鹿山脈の山々が段々と色づいていく様子を見ながら、電車通学を楽しみたいと思います。

朝の時間帯は、電車の中もたくさんの人で込み合いますが、車窓からの眺めは美しく、春の桜や、高宮駅近くの犬上川に架かる、たくさんの鯉のぼりなどは、車内の混雑を忘れさせてくれます。

学校の近くにある彦根口駅の駅舎は古い建物で、降り立つと、まるで昔の駅にタイムスリップしたように感じます。

朝の時間帯は、電車の中もたくさんの人で込み合いますが、車窓からの眺めは美しく、春の桜や、高宮駅近くの犬上川に架かる、たくさんの鯉のぼりなどは、車内の混雑を忘れさせてくれます。

小泉 絢香^{あかり}さん(愛知郡秦荘町)
翔陽高校に入学し、近江鉄道で通学するようになって約1年半になります。現在は、通学だけでなく、週に2回、彦根吹奏楽団の練習に参加するために、近江鉄道を利用しています。

表紙のことば